

## ◆ 9月号の予定 ◆

### 特集 「税務情報のマイクロデータ研究」

今回はマイクロデータ研究に関する特集の2回目として、税務情報を取り上げる。税務情報は信頼性の高い貴重な情報源である半面、秘密性が高く、長年、研究にはあまり利用されてこなかった。しかし、最近では万全の秘密保護措置の下、マイクロデータ研究が進められつつある。この特集ではその最新の動向を紹介する。

#### 論考・論文

- ・税務情報の利活用 —税務大学校との共同研究と匿名データの提供—
- ・我が国における所得税の個票データを用いた研究について
- ・海外における行政記録情報の利活用の現状

#### 寄稿

- ・統計のカバレッジ拡大によりGDPは上方改訂へ  
—ソフトウェア投資は大幅に上振れる可能性も—

#### 統計ウォッチング

- ・サービス業が牽引するフィリピン経済

#### 統計寸評

- ・大規模データを取り巻く最近の議論

#### 連載

- ・滋賀大学宇におけるデータサイエンスの産官学連携 (6)  
—NISSHA株式会社の取り組み—大学連携で進めるDXと人づくり—
- ・労働力調査の80年 (6) —調査結果からわかること 完全失業者を中心に—

#### 統計利活用コーナー

・第9回地方公共団体における統計データ利活用表彰 (2024年) 統計局長賞 宮城県仙台市  
英国王立統計学会機関誌Significanceから

- ・Chris Andrade 他 著 “Does it pay to park in front of a fire hydrant?” 抄訳と解説

#### 書評

- ・日本統計学会 編 『データアナリティクス基礎』

#### ◎ 「特集」のテーマ (2024年10月号～2025年9月号)

- 2025年1月号 — 令和7年国勢調査への期待—実施年の幕開け—
- 2月号 — 社会保障分野のEBPM
- 3月号 — これからの農林統計の展望
- 4月号 — 国際貿易(1) 貿易構造の変化と課題
- 5月号 — 国際貿易(2) 経済・食料安全保障の観点
- 6月号 — わが国のコーポレート・ガバナンス
- 7月号 — 令和7年国勢調査の意義と役割
- 8月号 — 行政情報のマイクロデータ研究
- 9月号 — 税務情報のマイクロデータ研究
- 10月号 — 公的統計のマイクロデータ研究
- 11月号 — 加速する少子化
- 12月号 — 日本発の統計的方法

(注) 「特集」のテーマは、社会経済の動向により見直す場合もあります。

#### ◎ 連載

- ・国際統計制度とは何か  
…2021年1月号から隔月  
2025年3月号まで連載
- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線  
…2021年7月号～毎月12月号まで  
2023年1月号～毎月7月号まで  
2024年3月号～  
2025年2月号まで連載
- ・2025 SNAの最前線  
…2023年4月号から隔月  
2024年2月号まで連載
- ・データサイエンスの産官学連携  
…2025年4月号から毎月
- ・労働力調査の80年  
…2025年4月号から毎月